

## 一般研修: 発達研究部門

主要題目	臨床発達心理士に求められる資質・能力	資質・能力を高めるための研修要点	主要項目とキーワード
【発達心理学領域における基本的知識と理論を学ぶ】	<p>臨床発達心理士として働く際に必要な発達心理学の基本的知識と理論を理解して、実践と研究に繋げることができる</p>	<p><b>【発達心理学の基礎】</b> 発達心理学の研究対象となるテーマ、基本的な考え方と理論、知識を理解し、実践と研究活動につなげて考える。また、発達心理学の隣接領域の内容を知り、人間の発達を多角的に理解するための視点を豊かにする。</p> <p><b>【各領域に見られる生涯発達と領域間の関係】</b> 臨床発達心理学では、さまざまな領域に表れる人の発達を理解し、そのうえで領域間の関係や、全体的な姿についても捉えることを知る。各領域における発達の基礎的知識を習得し、人の発達を多面的に理解する視点を深める。</p>	<p><b>(発達を考える視点)</b> 生涯発達、発達科学、健康寿命、ウェルビーイング、QOL・生活の質、定型的／非定型的発達、個人差、発達の可塑性</p> <p><b>(発達の生物学的基礎)</b> 進化、個体発生、系統発生、社会脳、生物学的原因、環境的原因、遺伝、環境、輻輳説、行動遺伝学、双生児研究法、遺伝・環境間相関、遺伝・環境交互作用、エピジェネティクス、DOHaD仮説</p> <p><b>(生涯発達と発達段階)</b> 発達段階、胎児期、乳児期、幼児期、児童期・学齢期、青年期、成人期、高齢期</p> <p><b>(発達と環境)</b> 家庭・学校・職場・地域・文化・時代・生態学的システム理論</p> <p><b>(発達心理学の隣接領域)</b> 発達科学、脳神経科学、小児科学、精神医学、行動遺伝学、進化心理学、比較行動学、霊長類学、文化人類学、認知科学、社会言語学、教育学、社会学、家族社会学、経済学、教育経済学、現象学、情報学、ロボット工学、人口知能</p> <p><b>(身体・運動の発達)</b> 胎動、生理的早産、出産、原始反射、新生児模倣、新生児微笑、ジェネラル・ムーブメント、睡眠、脳神経系の構造と発達、思春期、思春期サポート、第一次性徵、第二次性徵</p> <p><b>(感覚・知覚の発達)</b> 視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚、感覚間知覚、奥行き知覚、目と手の協応</p> <p><b>(記憶の発達)</b> 短期記憶、長期記憶、記録、保持、検索、ワーキングメモリ、自伝的記憶、感覚記憶</p> <p><b>(認知の発達)</b> ピアジェ、同化、調節、操作、自己中心性、感覚運動期、前操作期、具体的な操作期、形式的操作期、心の理論、誤信念課題、実行機能</p> <p><b>(言語の発達)</b> 表象、象徴、ふり、ごっこ、哺乳、指さし、初語、内言、外言、第二言語の習得、バイリンガル</p> <p><b>(コミュニケーションの発達)</b> 共同注意、社会的参照、二項関係、三項関係、足場かけ、ヴィゴツキー、発達の最近接領域</p> <p><b>(自己の発達)</b> 自己概念、社会的比較、自尊感情、アイデンティティ、モラトリアム、職業選択、キャリア発達、自己制御、エフオートフルコントロール、パーソナリティ・性格、気質</p> <p><b>(感情の発達)</b> 情動、感情、気分、表情、基本情動、自己意識の感情、感情調整、社会的表示規則、道徳性、共感、向社会的行動、動機づけ、アンダーマイニング効果</p> <p><b>(関係の発達)</b> 親子関係、家族関係、きょうだい関係、友人関係、夫婦関係、教師一生徒関係、同僚性、アタッチメント、ボウルビイ、エインズワース、安全基地、内的作業モデル、結婚、恋愛、親になること、ソーシャル・ネットワーク</p>

<p><b>【発達心理学領域における実践者・科学者としての基本的知識とスキルを学ぶ】</b></p>	<p>臨床発達心理士として、科学的、論理的思考をもって発達心理学領域の研究知見や理論を理解し、研究活動および実践につなげることができること。</p>	<p><b>【科学的研究の理解】</b> 発達心理学領域における科学的研究の基本的考え方を理解し、知見の利用と創出を行う。</p> <p><b>【臨床発達の実践の評価法・研究法】</b> 発達心理学における研究法の基本知識を習得し、研究知見の理解と研究知見の創出に活かす。</p> <p><b>【研究倫理】</b> 研究の実施、公表に関する倫理について基本的な知識を知り、倫理の遵守に務める。</p>	<p><b>(科学的研究の基礎)</b> 科学的思考、論理的思考、批判的態度、科学的根拠の情報収集、情報活用、信頼性、妥当性、再現性</p> <p><b>(研究手続き)</b> 説明と同意、研究倫理、信頼性、妥当性、心理統計</p> <p><b>(研究方法)</b> 実験法、観察法、質問紙法、面接法、心理検査法、生理指標の計測、脳活動の計測</p> <p><b>(研究デザイン)</b> 横断研究、縦断研究、RCT、メタ分析、システムティックレビュー、質的研究、アクションリサーチ、事例研究</p> <p><b>(倫理項目)</b> アドボカシー（権利擁護）、倫理綱領、インフォームド・コンセント、多重関係、守秘義務、個人情報保護、データ管理、利益相反、公表・研究論文投稿に関する倫理</p>
--	--	--	---